

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
33001	X-21-B-2-330013	2	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年	
				【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年	
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	必修	1年	
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×	×
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×	×
アメリカ史概説	越智 敏夫			【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×	

授業目的

アメリカ合衆国の現在を作り上げてきた歴史的経緯を確認することによって、その国民形成のプロセスを理解する。多様な集団によって構成されているアメリカにおいて、一元的な政治統合を可能にしている条件について多角的に検討する。また、現在の社会的・経済的格差が生じた政治的・文化的背景、さらにその解決のための施策についても考察する。

各回毎の授業内容

<p>第1回 【授】1 はじめに</p> <p>2 北米植民地の形成</p> <p>2-1 近代世界の成立 【前・後】【予習2時間、復習2時間】ポータルで配布しているレジュメ内容を事前に概観しておくこと。講義後は教室で記録した自分のノートとレジュメを比較し、重要論点とそれに関する自分の見解をまとめておくこと。</p> <p>第2回 【授】2-2 西洋列強による侵略以前の北米大陸</p> <p>2-3 西洋列強の海外発展 【前・後】【予習2時間、復習2時間】ポータルで配布しているレジュメ内容を事前に概観しておくこと。講義後は教室で記録した自分のノートとレジュメを比較し、重要論点とそれに関する自分の見解をまとめておくこと。</p> <p>第3回 【授】2-4 コロンブス：発見か到達か 【前・後】【予習2時間、復習2時間】ポータルで配布しているレジュメ内容を事前に概観しておくこと。講義後は教室で記録した自分のノートとレジュメを比較し、重要論点とそれに関する自分の見解をまとめておくこと。</p> <p>第4回 【授】2-5 イギリスによる北アメリカ植民</p> <p>2-6 植民者像の転換 【前・後】【予習2時間、復習2時間】ポータルで配布しているレジュメ内容を事前に概観しておくこと。講義後は教室で記録した自分のノートとレジュメを比較し、重要論点とそれに関する自分の見解をまとめておくこと。</p> <p>第5回 【授】3 独立</p> <p>3-1 独立戦争</p> <p>3-2 独立宣言 【前・後】【予習2時間、復習2時間】ポータルで配布しているレジュメ内容を事前に概観しておくこと。講義後は教室で記録した自分のノートとレジュメを比較し、重要論点とそれに関する自分の見解をまとめておくこと。</p> <p>第6回 【授】3-3 アメリカ合衆国憲法 【前・後】【予習2時間、復習2時間】ポータルで配布しているレジュメ内容を事前に概観しておくこと。講義後は教室で記録した自分のノートとレジュメを比較し、重要論点とそれに関する自分の見解をまとめておくこと。</p> <p>第7回 【授】4 移民国家の基本原則</p> <p>4-1 市民から排除された人々 【前・後】【予習2時間、復習2時間】ポータルで配布しているレジュメ内容を事前に概観しておくこと。講義後は教室で記録した自分のノートとレジュメを比較し、重要論点とそれに関する自分の見解をまとめておくこと。</p> <p>第8回 【授】4-2 アメリカ合衆国発展の特徴</p> <p>4-3 市民となった人々 【前・後】【予習2時間、復習2時間】ポータルで配布しているレジュメ内容を事前に概観しておくこと。講義後は教室で記録した自分のノートとレジュメを比較し、重要論点とそれに関する自分の見解をまとめておくこと。</p>	<p>第9回 【授】5 移民国家の拡大</p> <p>5-1 領土の拡大</p> <p>5-2 南北戦争 【前・後】【予習2時間、復習2時間】ポータルで配布しているレジュメ内容を事前に概観しておくこと。講義後は教室で記録した自分のノートとレジュメを比較し、重要論点とそれに関する自分の見解をまとめておくこと。</p> <p>第10回 【授】5-3 ゴールドラッシュと移民規制法の発効</p> <p>5-4 1924年移民法 【前・後】【予習2時間、復習2時間】ポータルで配布しているレジュメ内容を事前に概観しておくこと。講義後は教室で記録した自分のノートとレジュメを比較し、重要論点とそれに関する自分の見解をまとめておくこと。</p> <p>第11回 【授】6 移民国家の変質</p> <p>6-1 大恐慌</p> <p>6-2 第二次世界大戦 【前・後】【予習2時間、復習2時間】ポータルで配布しているレジュメ内容を事前に概観しておくこと。講義後は教室で記録した自分のノートとレジュメを比較し、重要論点とそれに関する自分の見解をまとめておくこと。</p> <p>第12回 【授】6-3 戦後の冷戦構造</p> <p>6-4 キューバ危機とベトナム戦争 【前・後】【予習2時間、復習2時間】ポータルで配布しているレジュメ内容を事前に概観しておくこと。講義後は教室で記録した自分のノートとレジュメを比較し、重要論点とそれに関する自分の見解をまとめておくこと。</p> <p>第13回 【授】7 多元的社会的統合</p> <p>7-1 人種問題と公民権運動 【前・後】【予習2時間、復習2時間】ポータルで配布しているレジュメ内容を事前に概観しておくこと。講義後は教室で記録した自分のノートとレジュメを比較し、重要論点とそれに関する自分の見解をまとめておくこと。</p> <p>第14回 【授】7-2 1965年移民法</p> <p>7-5 多文化主義 【前・後】【予習2時間、復習2時間】ポータルで配布しているレジュメ内容を事前に概観しておくこと。講義後は教室で記録した自分のノートとレジュメを比較し、重要論点とそれに関する自分の見解をまとめておくこと。</p> <p>第15回 【授】8 まとめ：オバマ政権とトランプ政権 【前・後】【予習2時間、復習2時間】ポータルで配布しているレジュメ内容を事前に概観しておくこと。講義後は教室で記録した自分のノートとレジュメを比較し、重要論点とそれに関する自分の見解をまとめておくこと。</p> <p>第16回 【授】定期試験 【前・後】【予習2時間、復習2時間】全体をまとめて、自分の見解を整理しておくこと。試験後は自分の回答内容を史料や資料によって確認しておくこと。</p>
---	---

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験	20	20	20	20	20		100
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

学期末の筆記試験(持ち込み可)のみで評価。

【課題等に対するフィードバック方法】

なお講義内容によっては、講義終了時に受講生にコメントカードを提出してもらおうが、それらへのフィードバックとして、次回講義中、必ずその記述内容に対する教員側の意見を公表する時間を確保する。また、講義全体のフィードバックとしては、定期試験採点后、各年度の答案に共通して見られる傾向や問題点などに関して公開の必要があると判断されたものについて、教員個人のウェブサイト上で公表する。またそれらの傾向や問題点が特に重要で、全受講生に告知する必要があると認められる場合には、大学ポータルサイトの一斉メール配信システムを利用して全受講生に告知す

る。

教科書参考書

教科書なし。各回2～3枚のレジユメ、図版を本学ポータルサイトにアップロードするので、講義前に各自でダウンロード、印刷して教室に持参すること。参考文献は講義中に適宜指示する。また図書館のサイトの「指定図書リスト」を参照のこと。

受講に当たっての留意事項

アメリカ関連のもっとも基礎的な科目である。また近代ヨーロッパ史に関心をもっていることが望ましい。

学習到達目標

アメリカ社会の歴史的特質を総体的かつ相対的に理解する。

JABEE